

心豊かな暮らし

矢橋の家



VOL.52
AUTUMN 2019

縁
EN



心豊かな暮らし
矢橋の家

4. 粹で綺麗な空間に包まれる「懐」での暮らし
8. 建築家監修の注文住宅「匠」
11. AGROFORESTRY 余呉農園の野菜レシピ
12. 矢橋の家 新商品「開化」洋風平屋モデルハウス開発中！
13. 矢橋の注文住宅 レジデンス東前
14. 矢橋の分譲住宅 グリーンコート表佐
15. 展示場・ショールーム紹介

VOL.52 AUTUMN 2019

縁

表紙 赤坂お茶屋敷跡 紅葉
左 I 様邸 玄関ホール 右 ダイニングテーブルと矢橋オリジナル造作カウンター



粹で綺麗な空間に包まれる 「懐」での暮らし

大垣市 I様邸

「家探しを始めて、最初に見たのがこの家でした。広々とした玄関ホールや、玄関からリビングへの天井の繋がり、木の質感と香りを感じる空間が気に入りました。どの家を見ても、このモデルハウスと比較して考えていました」と話されるのは、「懐」モデルハウスにお住まいのI様。家を探して数年経ち、そろそろ土地を買って…と考えていたタイミングでモデルハウスが販売されると知り、購入をお決めにされました。

「実際に住んで、暮らしやすいように考えられた細かい工夫に驚きました。例えばキッチンは、収納配置が良く、少ない動作で使いやすい。部屋全体が見渡せるので、子どもの様子を見ながら家事ができます」と奥様。入居時アンケートには、お住まいになってからの感想をたくさん書いていただきました。その一部をご紹介します。

1. 玄関ホールの間仕切り扉を開けると、リビングへ繋がる大空間に。お子様達もののびと走り回る。

入居時アンケートより

矢橋の家は、木材も金属も石材も家づくりにかかわる専門家が会社にそろっているところが、強みであり、質の高い家づくりにつながっていると思います。懐の家に住み始めて、ここに、これあってよかった、と思う部分がいくつもあり、よく考えられているなと感じることが多いです。



入居時
アンケートより

玄関・リビングの天井や床は、木の雰囲気、木目がきれいなので気に入っている。建て何年か経っているのに、木の香りがするところがよい。天井のライト（四角）も雰囲気があるので気に入っている。間接照明のように光るので、やわらかい光。引戸が真いのと、しずんで開きにくくなるという事で、見て頂いた。職人さんと直接お話しできて、こたわりや木の性質などを聞くことができて、良かった。また、庭は、庭木の職人さんが手入れを教えてください、会合エの中に、それぞれの専門の専門の方がいらっしゃるところが、この先住んでいくにあたって安心できると思う。季節が変わる毎に、次から次へと、庭や遊歩道に新しい花が咲くので見ていて楽しい。見学して想像するだけでは分からないことがたくさんあり、住み始めて、実際に使ってみて、よく考えられて設置されているなあと感じる。



「懐」シリーズの特徴のひとつである軒の長い屋根。屋根形状に沿った天井勾配と間接照明が、各部屋に変化を持たせています。形状を活かしたテラスは、直射日光を遮り、風が通り抜けて涼しいため、暑い季節は特に快適です。「リビングとテラスの距離感が近くて使いやすいので、よく子どもとテラスでランチをしています」。天気の良い日はピクニック気分です。昼食をとられるそうで、「外で食べよう」と声をかけると、お子様達が楽しそうに準備を始めるのだとか。成長

した樹木が目隠しになり、気兼ねなく過ごせます。玄関ホールに飾られているロードバイクは、ご主人の趣味。休日は、自転車に乗れるようになったお子様と近くの公園などに出かけるそうです。「分譲地内は車がゆっくり走るので安心ですし、親も同世代の方が多くて暮らしやすい。家に帰ると木の香りがして、ほっとする」と満足そうに話してくださいました。「懐」モデルハウスのコンセプトに込めた思いが、暮らしに表れているようでした。

1. 2. テラスでランチ 3. 2F 子ども部屋でお客様達が遊ぶ 4. 適材適所の収納が使いやすいキッチン 5. キッチン横の吊り棚には家族の思い出の品が飾られている 6. 天井勾配と間接照明が特徴の和室 7. ダイニング横カウンターの窓台は飾りスペース 8. 玄関収納の上にも飾りが 9. 軒の長い重厚な屋根が特徴の外観



建築家監修の注文住宅 TAKUMI

施工例

Y様邸

(早川正夫建築設計事務所)

森のような庭に癒され、木の温もりに包まれる暮らし。敷地内の高低差を活かした間取り。リビングには市松模様の矢橋オリジナル無垢フローリングを使用。



M様邸

(早川正夫建築設計事務所)

壮大な庭園を愛で癒される暮らし。庭が眺められる和室が3室、キッチン、ゆったりとした廊下。コンパクトな動線で暮らす平屋住宅。



N様邸

(早川正夫建築設計事務所)

文化の薫るまちの一角に佇む。無垢材・漆喰壁など本物の素材をふんだんに使用し、どの窓からも美しい自然を眺められる住宅。



娘の家

(横内敏人建築設計事務所)

温故知新のリノベーション。自然と文化を感じ、書画骨董に親しむ暮らしを。建築家 早川正夫氏により設計され、1986年に建てられた住宅部分を、建築家 横内敏人氏の設計により改修した。



早川正夫建築設計事務所

1962年、当時、明治大学教授であった堀口捨巳博士の実際の設計活動を行う場としてスタートしました。鉄筋コンクリートの建物や、鉄骨の建築も手掛けてきましたが、伝統建築の復元や、木造による大空間の構築といった仕事をはじめとして、可能な限り“木造に関わる仕事”を目指してやってきました。木造建築の持つ温かさ、柔らかさ、豊かさなどを出来るだけ多くの人に感じてもらいたいと思っています。



建築家 早川 正夫

東京大学第一工学部建築学科を1948年に卒業。坂倉準三建築研究所に勤務。1951年明治大学工学部の助手として堀口捨巳教授の研究室に入る。1962年早川正夫建築設計事務所を設立。定年退職後の堀口捨巳の設計活動に共同を続ける。東京大学、明治大学、福井大学の非常勤講師を歴任。

1983年 伝統建築の講習講座「日本建築セミナー」を設立、講師

1986年 「木造建築研究フォーラム」設立発起人、理事

1988年 「彦根城博物館(表御殿の復元)の設計」で建築業協会賞・特別賞 受賞

1989年 「近世数奇屋建築に関する一連の業績」で日本建築学会賞・業績賞 受賞

1997年 「神野御茶屋隔林亭の設計」で日本建築学会・作品選奨 受賞

一級建築士 岩橋 幸治 (現代表)

1953年 愛媛県生まれ

1979年 明治大学大学院博士前期課程修了

1979年 早川正夫建築設計事務所入所 現在に至る

1995年～2010年 明治大学兼任講師

代表作

明治大学校舎(駿河台、和泉、生田)、静岡雙葉学園(昭和校舎、平成校舎)、彦根城博物館、五十崎風博物館、MOA美術館「黄金の茶室」、MOA美術館「尾形光琳屋敷」、八甲田ホテル、矢橋家本宅改修、矢橋ホールディングス本社

彦根城博物館



150年余前に撮られた2、3枚の写真と遺跡の発掘調査および残された絵図面をもとに、江戸時代後期の表御殿の姿を復元したものである。

尾形光琳屋敷



京都二条新町にあった尾形光琳の住まいを、光琳自筆の絵図面をもとに復元したもの。この建物の二階の絵所で国宝「紅白梅図屏風」が製作された。

黄金の茶室(MOA美術館内)



豊臣秀吉が京都御所の小御所内に組み立てて、正親町天皇に茶を献じたという茶室を復元した。柱、壁、天井は全て金装。

矢橋ホールディングス本社



各応接室に様々な樹種の内装材を使用した落ち着いたきと風格のある建物。街の伝統と四季の移ろいが感じられる。

横内敏人建築設計事務所

日本には木造住宅の素晴らしい伝統があります。それは自然と一体化した住まいのあり方であり、自然素材で囲まれた室内空間のやさしさであり、夏涼しく、冬暖かく暮らす知恵の数々などですが、それらをどのように現代的な住宅の中に取り入れるかが私の最も大きな関心事です。そのために建物だけでなく庭や家具も一体的に設計することを心掛けています。暮らしを豊かにするためにはそれらの役割がとても大切だと考えているからです。



建築家 横内 敏人

主な経歴

1954年 山梨県甲府市生まれ
1978年 東京芸術大学美術学部建築科卒業
1980年 マサチューセッツ工科大学建築学科修士課程終了
1983年 前川國男建築設計事務所勤務
1991年 横内敏人建築設計事務所(一級建築士事務所)設立
1991年～2013年 京都造形芸術大学 専任講師、助教授を経て教授
2005年～2011年 京都造形芸術大学 副学長
2013年～ 京都造形芸術大学 大学院特任教授

受賞歴

1992年 山梨県建築文化賞 「飯島邸住宅」
1996年 京都市芸術新人賞
2001年 山梨県建築文化賞 「石和の家」
2004年 木の建築賞 「若王子のゲストハウス」
2008年 京都府文化功労賞
2014年 山梨県文化賞 建築文化賞「屋形の家」
2015年 三重県建築賞 知事賞「五十鈴川の家」

若王子の家 撮影:新建築社 写真部



築150年余りの古い数寄屋の内部改装。古い台所を近代的なダイニングキッチンにつくりかえたもの。中央の太い柱は法隆寺の古材を用いている。

若王子のゲストハウス 撮影:畑 亮



若王子の家の別棟の増築。傾斜約45°の急斜面を掘り込んで1・2層を半地下の書庫とし、その上に木造のゲストハウスを乗せている。伝統的な素材と工法を用いながらいかに現代的な感性の空間をつくるかがテーマ。外壁や天井の素材として杉皮が多く用いられている。

奥庭の家 撮影:小川 重雄



庭と室内との関係をより密接にするため、居間の床材を外部床と同じ鉄平石貼りとした。敷地の高低差を利用してガレージを半地下に掘り込み、それにより居間と食堂がレベル差をもつ構成となっている。

風突の家 撮影:小川 重雄



熊本市郊外の高台に建つ方形段屋根瓦葺きの家。熊本の夏の強い陽差しをやわらげるため四周に土庇を掛け、深い軒を回している。さらに方形屋根の頂部に風突を設け、それを開けることで中央部の吹抜けを介して、夏には常に家の中に涼しい風の流れをつくり出すことを試みた。

AGROFORESTRY

余呉農園の野菜レシピ

太きゅうりの肉詰めレンジ蒸し

みずみずしく、爽やかな風味の夏野菜。
肉の旨味とジューシーな果肉を贅沢に味わう。

材料(2人分)

- ・太きゅうり…半分
- ・ひき肉…150g
- ・塩…適量
- ・胡椒…適量
- ・クミンパウダー…適量

つくり方

- 1 太きゅうりを半分に切り、種を取り除きます。
- 2 種を除いた部分に、塩、胡椒で下味をつけたひき肉を詰めます。
- 3 塩、胡椒、クミンをふりかけます。
- 4 耐熱皿に置き、ラップをかけてレンジ(500W)で8分加熱します。
お肉に火が通れば完成です！

一本で2～3品が作れる程
食へ応えがある野菜です。
太きゅうりの残り半分は、
半月切りにして塩揉みし、
山椒粉と一味をふりかけ
ました。



太きゅうりとは？

長さが25cm程度、直径6cm程度のとても太いきゅうり。皮を剥き、種を取り除いて食べます。果肉が厚くて柔らかく、加熱料理にも向いています。

いいお料理は、いい素材から



和食の味付けの基本となる「だし」。様々なとり方がありますが、お料理がぐっと美味しくなる天然だしのとり方をご紹介します。昆布とかつお節を合わせて使うことで、旨味の強いだしとなります。

季刊誌 Vol.51 でご紹介した「焼き昆布」を使用しています



1 昆布は水1ℓに10g、一晩水出する。(最低でも2時間)



2 60℃で30分火にかけて煮出す。(沸騰させない)



3 昆布を取り出す。アクはこまめにすくい取る。



4 沸騰させただしの中にかつお節を入れる。



5 全体にかつお節を回し、1分程煮出して火を切る。



6 だしを漉して、かつお節を取り除く。(だしがらは二番だしとして使用できます)

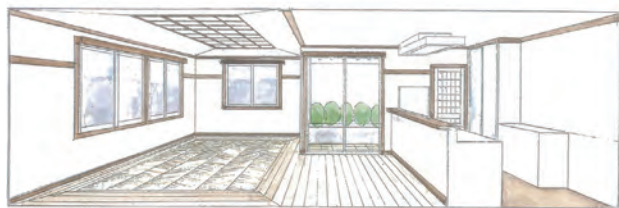


7 昆布とかつおの合わせだしが完成！

上品で優しい味の昆布だしと、旨味豊かなかつおだしの両方を味わえる「合わせだし」はあらゆる和食のベースとなります。だしは、風味を損なわないように出来るだけ当日中に使い切るようにしてください。

開化 KAIKA MODEL HOUSE

洋風平屋モデルハウス開発中！



IMAGE

設計 早川正夫建築設計事務所

感謝

今回取材させていただいたお施主様のように、モデルハウスをご覧になり「矢橋の家」を気に入っていただき、心豊かに住まいいただいている事が何よりの喜びでございます。モデルハウスであった「懐」の設計は、小柳茂先生に依頼しました。小柳先生は産産住宅、住友林業のOBであり、イチロー邸の設計や、1000棟を超える住宅の建設をしてられました。先生は建築家ではなく企業のサラリーマンとして、一般の方の住宅設計の仕事に勤めておられました。

小柳先生が設計した住宅は、お施主様に対するきめ細やかな配慮が行き届き、設計者の自己主張やデザインの圧迫を感じることなく、自然に暮らしに入り込んでくるような、よく考えられたデザインが施されています。矢橋林業が小柳先生と一緒に理想の家を目指して創ったのが「懐」でした。お施主様には、すべて意図した事を感じとり、ご理解いただけた事を心から感謝したいと思います。ありがとうございます。

今回のように、お施主様に満足いただける住宅を目指して、現在新たなモデルを開発しております。洋風平屋の「開化」でございます。新たな「矢橋の家」を近いうちにご紹介したいと思います。

矢橋林業株式会社
代表取締役社長

矢橋 龍宜

矢橋の注文住宅



レジデンス東前

RESIDENCE HIGASHIMAE

うるわ 麗しき住環境の創造 Residence Policy

「心豊かな暮らし」への第一歩は、安心・安全、かつ美しい風景があり、ここなら住んでみたいと思っていられるような場所を創造することです。遠くから我が家を見ると、緑の木々に囲まれた一つの邸宅(Residence)のように見える街。そこにお住まいになる方々は「心豊かなコミュニティー」が自然と醸成されていく、そんな「麗しき住環境」を提供していきたいと考えております。

四季の移ろいを感じる街並み

一邸一邸の庭が、季節ごとに楽しめる植栽、食べられる実のなる木などでつくられており、庭がつながり、四季の移ろいを感じる心地よい街並みとなる



つながるコミュニケーション

視界が広がり、ご近所同士コミュニケーションが取り易い動線を確保。つながりが感じられ、円を描くようなコミュニティーがうまれる

ゆるやかなカーブの道

道がゆるやかにカーブしているため、スピードが出にくく抜け道にもなりにくいため安全



※区画図に表記した建物・車等はイメージです



矢橋の街に注文住宅を

注文住宅用土地 (建築条件付)

物件名	敷地面積
東前2	200.00㎡(60.50坪)
東前4	199.01㎡(60.20坪)
東前6	150.87㎡(45.63坪)
東前7	151.38㎡(45.79坪)
東前9	222.24㎡(67.22坪)
東前10	245.99㎡(74.41坪)
東前11	225.98㎡(68.35坪)
東前12	212.26㎡(64.20坪)
東前13	176.17㎡(53.29坪)
東前15	170.63㎡(51.61坪)
東前16	194.81㎡(58.93坪)
東前17	172.75㎡(52.25坪)

土地購入の場合、1年以内に「矢橋の家」を建築していただくことが条件となります。

物件概要

RESIDENCE HIGASHIMAE(レジデンス東前) ●岐阜県大垣市東前2丁目●開発面積/4,206.93㎡●交通/JR東海道線 大垣駅約3,000m●総区画数/17区画●今回販売区画数/12区画●敷地面積/150.87㎡~245.99㎡●販売価格/1,203万円~●用途地域/第1種中高層住居専用地域●地目/宅地●建ぺい率/60%●容積率/200%●道路幅員/6m●水道/公営上水道●排水/公営下水道●ガス/大垣ガス●電気/中部電力●取引形態/電主●開発許可番号/大垣指令開29第1535号

矢橋の分譲住宅



心豊かな暮らし
GREEN COURT 表佐

表佐

1

麗しく暮らす現代和風邸宅

敷地面積 203.07㎡ (61.43坪)
施工面積 151.81㎡ (45.92坪)
1F 床面積 84.05㎡ (25.43坪)
2F 床面積 56.31㎡ (17.03坪)

INOS
イノスグループ

KAI
懐



伝統・文化のある街に住まう

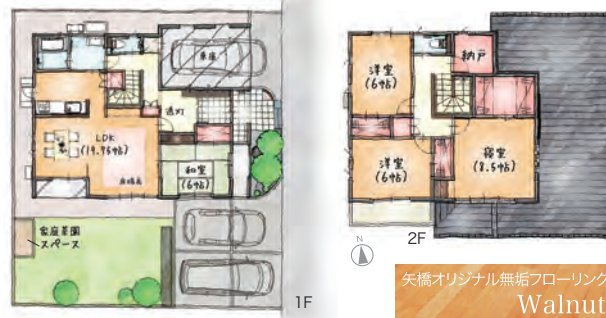
GREEN COURT 表佐 ●岐阜県不破郡垂井町表佐字一色924番1 ●総区画数/2区画 ●今回販売区画数/1区画 (内戸建1戸) ●敷地面積/203.07㎡ ●建物面積/140.36㎡ ●販売価格 (税込) / 3,420万円 ●用途地域/第1種住居地域 ●地目/宅地 ●建ぺい率/60% ●容積率/200% ●道路幅員/6.166~6.194m ●水道/公営上水道 ●排水/公営下水道 ●ガス/個別プロパン ●電気/中部電力 ●建築確認番号/確認サード第KS116-0410-50121(1号) 他 ●構造/木造軸組金物工法 ●取引形態/売主 ●戸建物件完成年月/1:2016.9

矢橋オリジナル無垢フローリング
Walnut

デジタル7ルーム構法

◆長期優良住宅 ◆耐震等級3 ◆省令準耐火構造

オール電化仕様 | 床暖房 | 太陽光発電対応住宅 | 4LDK | 書斎 | 納戸
ウォークインクローゼット | ビルトインガレージ | 駐車3台可能



物件詳細情報は
こちらから >>



見学予約は
こちらから >>



岐阜県不破郡垂井町表佐字一色924番1

※ 現地周辺までのご案内になります



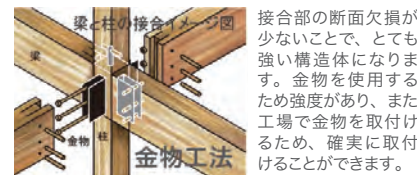
矢橋の家は全部 長期優良住宅

矢橋の分譲住宅は、注文住宅と同等の性能を有しています。耐久性の高い建物であることはもちろん、各種の税制優遇などのメリットを受けることができます。

災害時の支援拠点となる建物
(消防や警察)と同じ耐震性能
耐震等級3



安全・安心の構造体「木造軸組金物工法」



大垣展示場



RESIDENCE 屋飯

〒503-2216 岐阜県大垣市屋飯町420



「悠楽」モデルハウス

〒503-0034 岐阜県大垣市荒尾町1524-95



名古屋ショールーム



10月12日(土)・13日(日)
お抹茶をご用意してお待ちしております。ぜひお越しください。

「三豊居」(さんぽうきょ)

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目5番31
長者町相互ビル1F(グルマんの向かい)
TEL. 052-870-9290

営業時間 10:00 - 18:00 定休日 水・木曜日(年末年始・お盆)

地下鉄 東山線、鶴舞線「伏見駅」1番出口より徒歩約5分
鶴舞線、桜通線「丸の内駅」5番出口より徒歩約3分



長者町あびす祭りに出店します！



長者町あびす祭り… 毎年10月に行われる長者町通りを中心としたお祭り。織維間屋街における大フリーマーケットや地元の飲食店によるグルメ屋台が立ち並び。

矢橋のリノベーション

使い心地を良くするキッチンや浴室などの

小さなリフォーム から

新たな付加価値を付け家を蘇らせる

フルリノベーション まで

矢橋林業株式会社

YABASHI 岐阜県不破郡垂井町表佐 410-1/Tel.0584-22-0001
品質マネジメントシステムの国際規格である ISO9001 認定取得企業
宅地建物取引業免許番号：岐阜県知事(13)第1306号 岐阜県宅地建物取引業協会会員
建設業許可番号：国土交通大臣許可(般-20)第26337号 東海不動産公正取引協議会加盟

0120-884-039

www.yabashi.co.jp/house/

矢橋の家

Instagram

@yabashinoie



心豊かな暮らし
矢橋の家